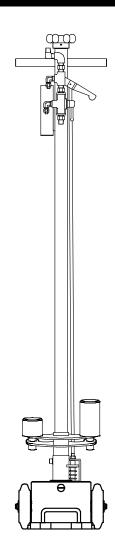
取 扱 説 明 書

エアジャッキ TAJ-135W Luce



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求して下さい。

⚠ 警告

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。 この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。

小野谷機工株式会社

り

1.	まえがき	1
2.	使用目的	1
3.	危険·警告·注意事項	1
	(1) 一般的な注意事項	2
	(2)警告ラベル貼付位置・内容	2
	(3)使用上の注意	3
4.	設置・据付・組付	4
	(1)設置	4
	(2)据付	4
	(3)組付	4
5.	各部の機能と名称	5
6.	取り扱い方法	6
7.	標準付属品	8
8.	LED照明装置	8
9.	定期点検	8
1 0). 故障と処置	9
1 1	L. 仕 様	10
1 2	2. 製品保証規定	11
	(1)保証規定	11
	(2)保証請求方法	11
	(3) アフターサービスについて	12

1. まえがき —

この度は弊社の「**エアジャッキ TAJ-135W Luce」**をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本機をご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用下さい。 取扱説明書に記載されている注意事項および使用方法をよくご理解頂かないと本機の適正な能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイールの損傷につながりますので、充分ご 理解のうえ、正しくご使用下さい。

また、この取扱説明書はいつでもご使用になれますように大切に保管して下さい。

尚、取扱説明書・注意ステッカー等は大切に保管・貼付して頂き万一、紛失・汚損された場合 には速やかにご購入のうえ、正しく保管・貼付して下さい。

2. 使用目的 _____

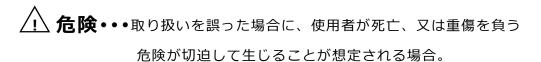
本機は、大型トラック、バス及びライトトラックのタイヤ交換作業を行うため、車輛を持ち上 げるためのジャッキです。

3. 危険・警告・注意事項

▲ 警告 _____

この取扱説明書では「**危険」「警告」「注意」**について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のために重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解 してからご使用下さい。



警告・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う
恐れが想定される場合。

注意・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合。及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1) 一般的な注意事項

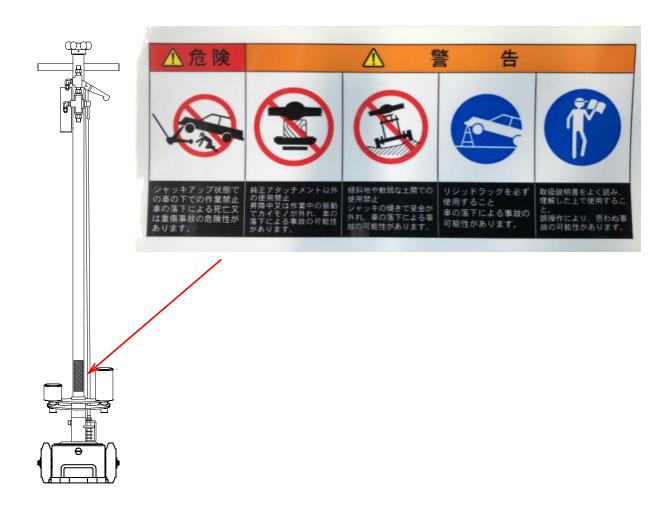
- ① 取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ② 本機の操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③ 始業点検及び定期点検は、取扱説明書の本文に従って、必ず実施してください。
- ④ 運転時に異音発生等、普段と異なる状態のときは、ジャッキの使用を禁止し、お買い上げの販売会社に連絡して点検を受けてください。
- ⑤ 本機を車輛ジャッキアップ以外の目的に使用しないでください。

(2) 警告ラベルの貼付位置・内容



警告ラベルは大切に保管して下さい。万一紛失、汚染された場合は速やかに購入のうえ、正しく貼付して下さい。

< 警告ラベル貼付位置・内容 >



(3) 使用上の注意

- ① 供給エアのドレン抜き管理を充分に行ってください。(ドレンによりブースター本体に錆が発生し、パッキン, 0リングの摩耗原因となります。)
- ② 1日1回、エア供給口より油圧作動油を少量注油してください。
- ③ タンク内の油圧作動油はブースター作動時、潤滑油として各部に回るように設計されてりますので、排気口に微量の油が排出されます。
 - 作動油が減少した場合は補給すると共に、6か月ごとに交換してください。(油圧作動油は小野谷純正オイルまたはISO VG32 耐摩耗性油圧作動油をご使用ください。)
- ④ 本機は減圧弁によりジャッキ及びブースターに必要以上の力が加わらないように調整されておりますので、設定圧力の変更は行わないでください。
- ⑤ 空上げ(無負荷でストロークエンドまでラムを上昇させること)は油圧経路内のエア抜き以外の用途で行わないでください。
- ⑥ 車輌ジャッキアップ時は必ず純正アタッチメントを装着してください。 アタッチメントを装着せず使用した場合、装着口が潰れ、アタッチメントが装着できなくなる場合や、装着口の破損へつながります。

⚠ 注意

ジャッキアップは必ず平坦なところで行ってください。

また、土台が柔らかい場合は、台木を使用してください。

(ピストンのかじりや転倒防止のため8度以上の傾きは避けてください)。

♠ 警告

ジャッキ昇降操作中は車輛の状態に注意し、異常があった場合は中断してください。

∕!\ 警告

センター部のジャッキ1本掛けは不安定なため行わないでください。

⚠ 警告

人や荷物を載せたまま車輛を上げないでください。 最大能力以上の重量は上げないでください。

♠ 警告

ジャッキアップ後にリジッドラック(馬)枕木などを使用してください。

♠ 警告

ジャッキアップを行い、車輪取り外し後に車輛の下に入らないでください。

4. 設置・据付・組付 _____

(1) 設置

本機は持ち運びが出来るように車輪が付いておりますので、地盤が強固で平坦な所に 設置してください。

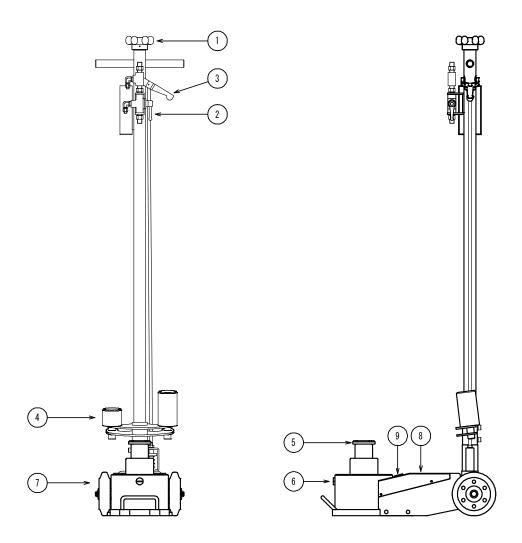
(2) 据付

本機は据付の必要がありません。

(3) 組付

本機の梱包を解いていただき、エア供給ロへコンプレッサーからの圧縮エアを接続することで使用できる状態になります。

5. 各部の名称と機能 ——



① 圧抜きバルブ : ラムを下降させるための圧抜き弁です。

② 操作バルブ : ラムの上昇・下降操作を行います。

③ ハンドルポジション切替レバー :ハンドルポジションを3段階の位置に切り替えます。

④ アタッチメント : ジャッキアップポイントの高さによって使い分けます。

⑤ ラム : 荷重を受けるピストン部です。

⑥ ジャッキ本体 : 車輌を持ち上げるための全ての部品です。

⑦ 車輪 : 本機移動の際に使用します。

⑧ ボックス : ジャッキ本体の固定と内蔵部品の保護する箱です。

⑨ LED照明装置(J-Luce):ジャッキアップポイントを照射、照らします。

6. 取り扱い方法 ——

< 上昇操作 >

① エア供給口へ圧縮エアを接続し、ハンドルポジション切替レバーにてハンドルを水平状態 にてしてください。

次に車両ジャッキアップポイントの高さに適した本機付属品のアタッチメントを装着して ください。

- ② ジャッキアップポイントへ本機をセットし、操作バルブのレバーを上側へ切り替え、圧縮 エアを送り込み本機を作動させます。
- ③ ジャッキアップポイントにアタッチメントが到達した時点で、圧抜きバルブを右回し(時計回し)に締め込みます。
 - ※ ラム部のパッキンの消耗や、潤滑油の状態によっては、上昇・下降の順序が変わる場合がございますが異常ではありません。

ハンドルを倒した際、エア供給口が地面に触れないようセットしてください。 (本機内部へ異物が侵入し、動作不良の原因となります。)

⚠ 注意

わき見をしながらの操作はしないでください。重大な事故へとつながります。 また、能力を越える車両はジャッキアップしないでください。本機損傷へとつながります。

<u></u> 注意

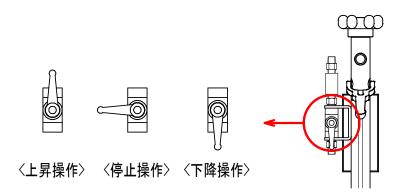
必ずアタッチメントの中心に荷重が加わるようジャッキアップポイントへ セットしてください。また、偏荷重での使用はしないでください。

△ 注意

車両の上昇量は、リジッドラック(馬)・枕木をかけることができる最小量としてください。必要以上の上昇はリジッドラックの位置決めがしづらいばかりか、車両の落下や人身事故へとつながります。

△ 警告

自動車メーカーが指定するジャッキアップポイント以外の部分で支持しないでください。 車両の変形・荷重バランスの悪化により重大な事故へとつながります。



< 停止操作 >

① ジャッキアップが終了したら、操作バルブを中立位置に切り替えて本機動作を停止します。 ※ エア供給停止後もブースター内圧の排圧処理のため作動音が鳴る場合がありますが、 異常ではありません。

停止後は、荷重を保持した状態となります。

_ <equation-block> 注意 _____

ジャッキアップポイントにアタッチメントが到達した時点で一旦停止させ、車両の 正しいジャッキアップポイントへセットされていることを確認してください。 合っていない場合、一旦下降させ正しいジャッキアップポイントへ合わせてください。

< 下降操作 >

① 操作バルブのレバーを下側へ切り替え、圧縮エアを送り込んだ状態で、圧抜きバルブを左回し(反時計回し)にゆっくり緩め、車両を徐々に下降させます。

車両の上昇・下降させる場合に車両の下、または周辺に人や物がないことを確認 してください。重大な事故へとつながります。

⚠ 注意 ___

圧抜きバルブはゆっくり回してください。早く回すと車両は急激に下降し、ジャッキが外れ、重大な事故へとつながります。

注意

下降中の車両を急停止させないでください車両の落下や本機損傷へつながります。

7. 標準付属品 _____

- 1. 10 mm アタッチメント
- 2. 50 mm アタッチメント
- 3. 100 mm アタッチメント
- 4. 取扱説明書
- 5. 保証書

8. LED照明装置 _____

(1) LED照明装置(J-Luce)

LED照明装置にはタイマー機能が備わっており、スイッチを『ON』にした後、1分経過後に自動消灯します。また以下の手順により、タイマー機能の『**設定**』・『**解除**』を切り替えることができます。

- ① スイッチを2秒以上長押ししてください。
- ② LEDが短く2回点滅したらタイマー機能の『解除』完了です。
- ③ LEDが短く1回点滅したらタイマー機能の『設定』完了です。
- ※ タイマー機能の『**解除**』時にLED照明装置使用の際は、スイッチ『ON』時にLED が短く2回点滅した後点灯します。

9. 定期点検 _____

本機を安全に長く使用して頂くための大切な点検項目です。 定期的に点検を実施してください。

点検期間	点検箇所	点検項目	点検要領	
	・ジャッキ ラム	・ジャッキ ラム上昇・下降動作に異常	・潤滑油注油、交換(弊社にて修理)	
毎日		はないか		
	・アタッチメント	・破損・異常はないか	・交換	
毎週	・各部可動箇所	・破損・動作異常はないか	・潤滑油注油、交換(弊社にて修理)	
毎月	・オイルタンク	・作動油の容量確認	・給油、交換	
6ヶ月毎	・オイルタンク	・作動油の容量・状態確認	・給油、交換	
			(湿気の多い地域では3か月毎の交換)	

10. 故障と処置 ————

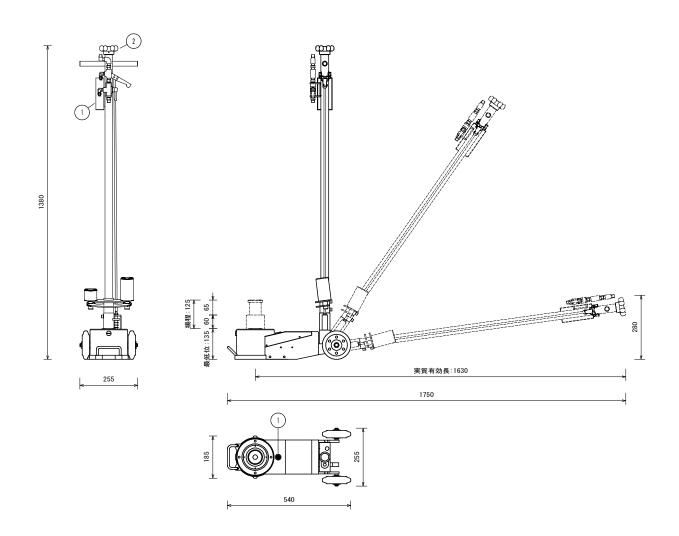
故障かなと思ったら、修理を依頼する前にもう1度確認してください。異常が生じた時は この取扱説明書を再度よくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不調が改善され ない場合はお買い上げの販売会社へご連絡ください。

症 状	原因	処 置		
	・供給エア圧力不足	・供給エア圧力の確認		
ブースターが動作	・潤滑油不足	・エア供給口より注油		
しない	・弁ピストン ゴム弁摩耗	・ゴム弁交換		
	・弁ピストン パッキン摩耗	・パッキン交換		
	・作動油不足	・作動油補給		
	・油圧経路内のエア混入	・エア抜きする		
	・供給エア圧力不足	ジャッキを無負荷でストロークエンドまで		
		上昇させ、下降させる。		
		(同動作を3回程度繰り返す。)		
荷重負荷時に上	・ポンプハウジング鋼球弁	・ポンプハウジング内部の鋼球弁、スプリング		
昇しない	動作不良	部の異物排除		
	・リリースバルブ鋼球弁	・リリースバルブ内部の鋼球弁、スプリング		
	動作不良	部の異物排除		
	・油圧ピン部のパッキン、	・パッキン、バックアップリング、真鍮リング		
	バックアップリング、	交換		
	真鍮リングの摩耗・破損			
	・リリースバルブ鋼球弁	・リリースバルブ内部の鋼球弁、スプリング		
荷重負荷時に	動作不良	部の異物排除		
自然下降する	・ジャッキ ラム Oリング破損	・0リング交換(弊社もしくは販売会社にて修理)		
	・ジャッキ シリンダー部破損	・弊社にて修理		

11. 仕様 _____

型式	TAJ-135W Luce		
段 数	2段式		
能力	1段目:30 トン 2段目:15 トン		
最 低 位	1 3 5 mm		
揚程	1 2 5 mm		
重量	34 kg		
アタッチメント	10 mm · 50 mm · 100 mm		
最 高 位	360 mm(100 mm アタッチメント使用時)		
設定空気圧	1000 kPa		
LED照明装置	① LED照明装置(JーLuce)		
オプション	② 輪型ハンドル仕様		

※1 100 mm アタッチメント使用時



12. 製品保証規定 ——

(1) 保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後12ヶ月以内)に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

ただし二次的に発生する損失の補償および、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障及び損傷
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障 及び損傷
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合
- ⑥日本国以外でご使用の場合
- ⑦保証手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡が無い場合)
- ⑧設置に原因がある故障および損傷



本機は屋外設置および防水仕様になっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は 保証いたしません。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施致します。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3) アフターサービスについて

調	子	Ø	悪	()	時	この取扱説明書の7項の故障と処置欄をご覧になってください。
そぇ	れでも	調子	の悪	い時	は	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買い上げ販売会社 へ修理を依頼して下さい。
保言	正期間	中の	修理(につい	て	保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて 修理させていただきます。
保言	正期間	後の	修理(につい	て	お買い上げ販売会社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ販売会社にお問い合わせください。

お問い合わせいただく際は、次のことをお知らせください。型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。

取 扱 説 明 書

品名 エアジャッキ

型式 TAJ-135W Luce

初版発行月日	令和 4	年 3,	月 1日
改訂発行月日	令和	年 ,	月 日_
改訂発行月日	令和	年 ,	月 日
改訂発行月日	令和	年 ,	月 日
編集兼発行者	機工	技	術 部
発 行	小野谷	機工株	式 会 社

無断複写・掲載を禁ず。

ONODANI 小野谷機工株式会社

本 社 / 福井県越前市家久町63-1 ☎ (0778)22-2124 FAX (0778)24-5533

営業所 / 札幌 ☎(011)791-8588 名古屋 ☎(052)354-1021

仙 台 ☎ (022)255-7408 大 阪 ☎ (066)701-7315 秋 田 ☎ (018)800-2556 福 井 ☎ (0778)21-0335

東京 ☎ (03)5970-6011 広島 ☎ (082)943-8455

新 湯 ☎ (025)281-8251 福 岡 ☎ (092)582-6743

「 販売会社 様 または 施工業者 様 へのお願い 」 この取扱説明書は、お客様に必ずお渡しください。